

教育部永山公民館

TAMA映画祭2月特別上映会開催 「すべての夜を思いだす」劇場公開前先行上映！

1 概要

先般、第33回TAMA映画祭が無事に終了することができました。この映画祭では、人々に夢や感動を与えてきた<映画>の発展と市民活動を通じたあらたな“まちづくり”を目的として、映画ファンを中心とした市民ボランティアによって、国内外の作品を数多く上映しました。

今回はTAMA映画祭の特別上映会として、多摩ニュータウンを舞台に女性たちの日常に焦点をあてた映像作品を取り上げ、あらたな“まち”の魅力と、そこに暮らす人の日常と夢に焦点をあてた映像作品「すべての夜を思いだす」を上映します。

この作品の監督である清原惟監督は、多摩市出身であり、劇場公開前の先行上映として多摩市での上映を希望されたことにより、実現しました。

主なロケ地は市内で、多摩ロケーションサービスや諏訪商店街、地元商店街ほか多数の協力をいただいている作品です。

2 日時と会場

2024年2月17日（土）多摩市立永山公民館ベルブホール

10時30分～ 試写会（マスコミ&関係者等）

上映後、清原監督の舞台挨拶を予定

13時30分～ 特別上映会「すべての夜を思いだす」

15時40分～ トークセッション ゲスト：清原監督ほか

3 内容（入場料およびチケット発売）等

一般チケット発売は、1月20日（土）9:00から

一般前売1,500円、当日1,800円、支援会員等は前売・当日ともに1,000円

詳細はTAMA映画祭実行委員会ホームページにて掲載予定

<https://www.tamaeiga.org/>

4 その他

作品詳細：ぴあスカラシップ作品、「第73回ベルリン国際映画祭フォーラム部門」「ニュー・ディレクターズ NEW・フィルムズ 2022」等海外映画祭に出品されたかい評価を得ている作品。

<別添資料>・上映会チラシ配布予定

問い合わせ

教育部永山公民館

電話：042（337）6661